

北海道地域密着型サービス 外部評価調査員 養成研修



北海道高齢者保健福祉局が所管する地域密着型サービス外部評価調査の調査員の養成研修を実施します。

認知症グループホームは、年1回の自己評価の作成及び外部評価の受審を行うことが定められています。事業所に訪問し、自己評価をもとに外部評価結果をまとめたものをグループホーム運営及びサービスの質の向上に活用するほか、行政に届け出て適切で透明性の高い運営を行うための仕組みの1つとなります。認知症高齢者の増加に合わせ、地域密着型サービスの特性を理解し、現場の求める実践的な調査ができる調査員の養成を目的としています。

学ぶ



グループホームの
評価方法について学びます

知る

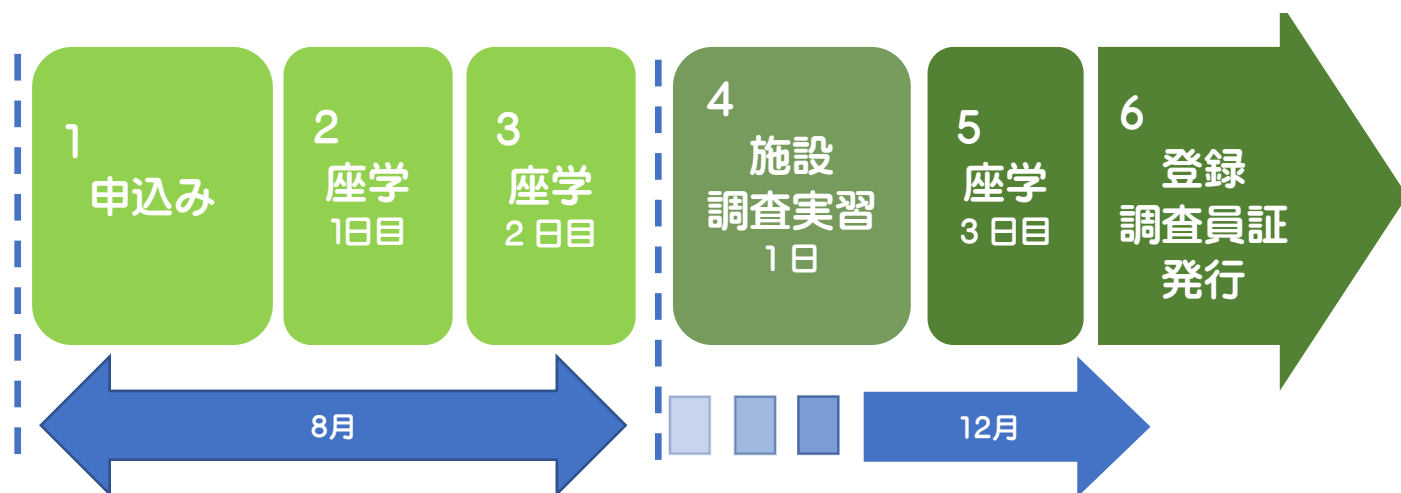


グループホームで
調査実習をします

役立つ



グループホームの入居者や
事業者の役に立ちます



お申込み
お問合せ

北海道指定調査機関

株式会社ソーシャルリサーチ
札幌市厚別区厚別北2条4丁目1-2

電話 011-558-0058

FAX 050-3737-8471

研修内容

座学1日目(令和5年8月12日)

9:10~11:30

オリエンテーション、評価の必要性と
目的、評価の流れ

12:30~17:00

評価項目の理解



施設調査実習(令和5年8月~11月中)

8月~11月までのいずれか1日

10:30~15:30

グループホーム調査実習
(現地集合・期間中に1日)

16:00~18:30

事後演習



座学2日目(令和5年8月13日)

9:30~11:40

高齢者が地域で
暮らし続けるための介護の理解

12:30~17:00

小規模多機能事業所介護及び認知症
対応型共同生活介護の基本的理解



座学3日目(12月9日)

9:30~16:30

実習を踏まえた調査方法及び
評価項目の理解

16:30~17:00

研修のまとめ
修了試験



札幌会場 申込 令和5年8月1日(火)まで (定員になった場合は早く切ります)

日程	座学1日目	令和5年8月12日(土)
	座学2日目	令和5年8月13日(日)
	施設実習	令和5年8月~11月までの いずれか1日
	座学3日目	令和5年12月9日(土)

募集人数 7名

研修会場 北海道立職業能力開発支援センター
札幌市白石区東札幌5条1丁目1-2

研修費用 55,000円(税込)

感染症対策について

- ・参加人数を制限し少人数で行います。
- ・研修日程は、感染症流行の状況などにより延期する場合がございます。
- ・体温が37.5度以上ある場合(平熱より高い場合)はご参加いただけません。また、発熱はなくても、強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ、激しい咳などの体調不良があるときも同様です。

受講対象者(福祉資格がなくても受講は可能です)

修了要件

- (1) 全プログラムに参加すること
- (2) レポート及び実習報告書を提出し、修了試験に合格すること
- (3) 公的な調査を担うに相応しいマナーを身に付けていると認められること

- * 資格認定には、全日程の参加が必要となり、遅刻・早退・欠席があった場合は北海道への名簿提出ができません。
- * 認知症介護実践者研修、認知症介護実務者研修(基礎課程)介護相談員養成研修のいずれかを終了している方は免除科目がございますので、申し込み時に該当研修の終了証をご提出ください。
- * グループホームに勤務する場合は、資格取得はできますが在職中は調査を行うことができません。
- * 内容はテキストの内容と北海道の研修内容に関する通知等に合わせ、変更がある場合があります。
- * 実習報告書及び修了試験の期日内の提出や内容が一定の基準に満たない場合は、調査員養成研修を終了できません。
- * 調査員養成研修は、調査員業務の斡旋を保障するものではありません。

お申込み
お問合せ

株式会社ソーシャルリサーチ

札幌市厚別区厚別北2条4丁目1-2

ホームページ <http://sorico.net/>

電話 011-558-0058

FAX 050-3737-8471

メールアドレス info@sorico.net